

令和4年度 第49回群馬県中学校新人剣道大会要項

1. 主催 群馬県中学校体育連盟 群馬県教育委員会 群馬県中学校長会
前橋市教育委員会
2. 後援 群馬県市町村教育委員会連絡協議会 (公財) 群馬県スポーツ協会
群馬県剣道連盟 上毛新聞社 FM GUNMA 群馬テレビ
3. 期 日 令和4年10月8日(土) 男子・女子個人戦
女子開場・役員集合 午前 9時00分
開始式 午前10時00分～
男子開場 午前12時00分
開始式 午前13時30分～

令和4年10月9日(日) 女子・男子団体戦
女子開場・役員集合 午前 9時00分
開始式 午前10時00分～
男子開場 午前11時00分
開始式 午前12時45分～
4. 場 所 「ALSOKぐんま武道館」
前橋市関根町800 TEL 027-234-5555
5. 試合方法 男子・女子個人戦, 男子・女子団体戦ともにトーナメントとする。
6. 参加資格 (1) 学校教育法に定める中学校の生徒で、群馬県内の中学校に在籍し、当該学校長の参加許可を得たものとする。
(2) 上記以外の学校に在籍し、群馬県中学校体育連盟で参加を認め、所在する中学校体育連盟の予選を経て、参加資格を得た生徒。
7. 監督・引率 (1) 参加生徒の監督・引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。
(2) 監督の条件等は、県中体連「運動部活動顧問等の指導中における暴力・体罰・セクハラ等に対する対応」による。
8. 出場制限 男子・女子団体各36校とする。
(ブロック代表14校+強化指定校8校+予選校数割14校)
男子個人戦 設置校数に合わせる。
女子個人戦 設置校数に合わせる。
※総出場者数男女とも120名
9. 参加料 1人 300円
※10月8日(土)の県新人大会1日目に各郡市出場分をまとめて委員長が払い込みをする。
※団体戦、個人戦どちらにも出場の場合は、重複せずに一人分300円を払い込む。
10. 規 則 竹刀は3尺7寸までとする。(長さ男女114cm以下, 重さ男440g
女400g以上, 太さ男25mm以上・女24mm以上, ちくとう部直径値男
20mm以上・女19mm以上とする)。
当日、検量を実施しない。その他は全日本剣道連盟剣道試合・審判規則による。
11. 審 判 中体連剣道部審判部・高体連剣道部審判部・県剣道連盟関係者
12. 表 彰 団体戦・個人戦とも1～3位のベスト4に賞状とメダルを与える。
ベスト8に敢闘賞を与える。
13. 申し込み・連絡責任者
(1) 期 日 令和4年9月26日(月) 必着
(2) 申 込 先 各郡市委員長
(3) 各郡市委員長は、9月30日(金)までに事務局に提出
事務局 〒371-0231 群馬県前橋市堀越町1152
TEL 027-283-2004
前橋市立大胡中学校 廣瀬 文彦

※所定の用紙にて、郵送を原則とする。
14. そ の 他 その他については、大会細則・確認事項を参照すること。不明の点に関しては、会場に直接問い合わせることなく、大胡中廣瀬に問い合わせること。

○新型コロナウイルス感染予防対策について

- ・全剣連・群剣連の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインにある、飛沫飛散抑制効果の高い鼻まで覆った面マスクとマウスガードの両方を全選手が必ず着用する。(フェイスガードの着用も可)
- ・全剣連より出された「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」の中の、【暫定的な試合・審判の方法】という項目の「3」につばぜり合い、引き技の記載を受けて、「試合者はつばぜり合いを避ける」よう指導し、「やむを得ずつばぜり合いとなった場合は、すぐに分かれるか引き技を出すようにさせる。」「掛け声は出さない(引き技時の発声は認める)。」「審判員はつばぜり合いを解消しない場合は、ただちに「分かれ」を宣告する。」等の対策を講じて試合を実施する。また、以上を受けての試合審判に関しての統一事項も踏まえ試合を行っていく。
- ・会場入場者には、マスクの着用を義務化する。
- ・アルコール消毒液を設置する。
※会場で使用する消毒液(役員・審判の手指、机・椅子の消毒用)については、競技部で用意する。
選手の使用分については、できる限り各校・各自で準備するよう協力を願う。
- ・本大会は、有観客で実施する。
1日目個人戦は生徒一人につき1名まで、2日目団体戦はチームで最大7名までの観客の入場を認める。緊急時対応教員は観覧席で待機し、観客の最大人数に含めない。外部指導者は審判員として協力を願い、そうでない場合は観客として最大人数に含める。ただし感染拡大状況によっては、無観客での実施とする場合もありうる。
- ・試合場には、役員・審判員・補助員・監督・選手・補員以外は入れない。
- ・男女の待機場所を分けて開催し、会場内に入っている人数を減らす。
- ・応援は拍手のみとし、声援は認めない。
- ・両日共に学校で使用している健康記録表(一週間前の様子が確認できるもの)を用意する。また、指定の体調記録表を提出すること。
- ・各家庭で早朝の検温を行い、引率の顧問が確認する。
※場合によっては、会場で検温を行う。
- ・コロナウイルス感染症対策として、給水ボトル等の共用は行わない。

○熱中症対策について

- ・鼻まで覆った面マスクとマウスガード着用での試合になるので、試合中の休憩を早めにとり、水分補給をしっかり行わせる。
※団体戦・個人戦での延長戦は2分ずつ区切る。
試合時間3分 ⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【小休止(深呼吸をする程度)】
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【面を外しての休息(3分)】
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【小休止(深呼吸をする程度)】
⇒ 延長2分 ⇒ 延長2分 ⇒ 【面を外しての休息(3分)】 ⇒ 試合の続く限り繰り返す。
- ・熱中症対策の水分補給時であっても、給水ボトル等の共用は行わない。